

## 内径φ32~φ125までの 7/14MPa用油圧シリンダ。

### ●TMS規格準拠。

(注 耐切削油剤仕様はTMS規格外です。)

### ●耐切削油剤仕様を標準化しました。

注) 耐切削油剤仕様であっても一部使用できない切削油剤があります。



### 標準仕様

種類	汎用形・耐切削油剤仕様	
	7MPa	14MPa
呼び圧力	7MPa	14MPa
最高許容圧力	ヘッド側：9MPa ロッド側：13.5MPa	ヘッド側：18MPa ロッド側：18MPa
耐圧力	10.5MPa	21MPa
最低作動圧力	ヘッド側：0.3MPa以下 ロッド側：0.45MPa以下	
使用速度範囲	φ32~φ63：8~400mm/s φ80~φ125：8~300mm/s	
使用温度範囲 (周囲温度および油温)	標準形……………-10~+80℃ スイッチセット AX・AZ形……………-10~+70℃ WR・WS形……………-10~+60℃ (但し、凍結なきこと)	
クッション機構	メタル嵌合方式	
適合作動油	一般鉱物性作動油 (その他の作動油をご使用の場合は作動油との適合表を参照してください。)	
ねじ公差	JIS6g/6H	
ストローク長さの許容差	100mm以下 $+0.8$ <sub>0</sub> 101~250mm $+1.0$ <sub>0</sub> 251~630mm $+1.25$ <sub>0</sub> 631~1000mm $+1.4$ <sub>0</sub> 1001~1600mm $+1.6$ <sub>0</sub> 1601~2000mm $+1.8$ <sub>0</sub>	
チューブ材質	標準形……………●機械構造用炭素鋼 スイッチセット……………●ステンレス	
支持形式	SD・LA・(LB)・(FA)・(FB)・(FY)・(FZ)・CA・CB・TA・TC	
関連部品	先端金具 1山(T先)・2山ピン付(Y先)	

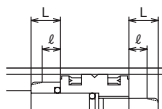
### 標準ストローク製作範囲 単位：mm

内径	ストローク限界
φ32~φ50	~1200
φ63~φ80	~1600
φ100~φ125	~2000

●上記は標準品として製作できる最大ストロークです。  
●ロッドの座屈は選定資料の座屈表にて別途良否判定してください。なお上表以外のストロークはご相談ください。

### クッション行程の長さ 単位：mm

内径	クッションリング長さL	
	R側	W側
φ32	25	7
	23	7
φ40~φ63	25	7
φ80~φ125	25	8



●ストロークエンドで使用できるクッション行程の長さです。  
●ストロークエンドで使用せず、5mm以上手で停止させる場合は、クッション効果が弱くなりますので、ご注意ください。なお、このような場合には、別途ご相談ください。

### 用語説明

#### 呼び圧力

呼称の便宜を図るためにシリンダに与える圧力。  
定められた条件の下で性能を保証する使用圧力(定格圧力)と必ずしも一致しない。

#### 最高許容圧力

シリンダ内部に発生する圧力の許容できる最高値(サージ圧力など)。

#### 耐圧力

呼び圧力に復帰したとき性能の低下をもたらさずに耐えねばならない試験圧力。

#### 最低作動圧力

無負荷で水平に設置されたシリンダが作動する最低の圧力。

注) ●負荷の慣性によりシリンダ内に発生する油圧力は最高許容圧力以内にしてください。  
●支持形式の( )内は呼び圧力7MPa用、〈 〉内は14MPa用です。  
●内部構造につきましては巻末の内部構造図“70/140H-8”を参照してください。

### 商品体系

単位：mm

構造	機種	ロッド形式	φ32	φ40	φ50	φ63	φ80	φ100	φ125
			●	●	●	●	●	●	●
汎用形	複動形片ロッド	標準形 70/140Y-2	●	●	●	●	●	●	●
		スイッチセット 70/140Y-2R	●	●	●	●	●	●	●
耐切削油剤仕様	複動形片ロッド	標準形 70/140YW-2	●	●	●	●	●	●	●
		スイッチセット 70/140YW-2R	●	●	●	●	●	●	●

注) ●スイッチをご使用の場合はスイッチセットシリンダをご使用ください。  
●標準形には、スイッチを取付けることはできません。

### 標準形



70/140Y-2・70/140YW-2

### スイッチセット



70/140Y-2R・70/140YW-2R

### 作動油とパッキン材質の適合性

パッキン材質	適合作動油				
	一般鉱物性作動油	水グライコール系作動油	リン酸エステル系作動油	W/O作動油	O/W作動油
1) ニトリルゴム	○	○	×	○	○
6) 水素化ニトリルゴム	○	○	×	○	○

注) ○印は使用可、×印は使用不可を示します。

### 耐切削油剤仕様/パッキン材質と切削油剤の適合性

パッキン材質	不水溶性切削油剤		水溶性切削油剤
	1種	2種	
6) 耐切削油剤仕様パッキン	○	×	○

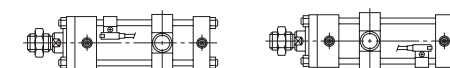
○：使用可 ×：使用不可

### スイッチ取付可能最小ストローク

単位：mm

内径 mm	支持形式 スイッチ数量 スイッチ種類	TC形以外の場合						TC形の場合					
		スイッチ1個取付			スイッチ2個取付			スイッチ1個取付			スイッチ2個取付		
		AX形	WR形	WS形	AX形	WR形	WS形	AX形	WR形	WS形	AX形	WR形	WS形
φ32		20		45	25	45	50	70	75	110	155	165	
φ40		20		45	25	45	50	70	75	110	155	165	
φ50		20	40	45	25	40	45	50	70	75	110	155	165
φ63		20		40	25	40	60		85	120	170	175	
φ80		20		40	25	40	60		85	120	170	175	
φ100		20	35	40	25	35	40	65	85	95	135	175	190
φ125		20	35	40	25	35	40	70	90	95	150	185	195

注) ●TC形(スイッチ1個取付)の場合は、上図のようなTC形金具がセンター以外にある場合です。  
●スイッチ取付時のTC形の最小PH寸法はスイッチセットの外形寸法図を参照ください。



形式記号の破線は、不要の場合無記入。

### 汎用形

- 標準形 140Y-2
- スイッチセット 140Y-2R

#### 複動形片ロッド

- 7MPa用  
70Y-2 : 標準形  
70Y-2R : スwitchセット
- 14MPa用  
140Y-2 : 標準形  
140Y-2R : スwitchセット

ニトリルゴム

支持形式

シリンダ内径(mm)  
φ32・φ40・φ50・φ63・φ80・φ100・φ125

- [B] 両側クッション付
- [R] ロッド側クッション付
- [H] ヘッド側クッション付
- [N] クッションなし

シリンダストローク (mm)

クッションバルブ位置 (A、B、C、D、O)

ポート位置 (A、B、C、D)

スイッチ記号  
注) 適合スイッチについては、スイッチ一覧表よりご選定ください。

- ① スwitch発注時の注意
- スwitch不要の場合は、スswitch記号⑩、スswitch数量⑪は0でご発注をお願いします。
- スwitchは、シリンダ本体に組付けずに発送いたします。

- [T] T先(1山先端金具)
- [Y] Y先(2山先端金具)

スswitch数量

### 耐切削油剤仕様

- 標準形 140YW-2
- スイッチセット 140YW-2R

#### 複動形片ロッド

- 7MPa用  
70YW-2 : 標準形  
70YW-2R : スwitchセット
- 14MPa用  
140YW-2 : 標準形  
140YW-2R : スwitchセット

水素化ニトリルゴム

- 有接点 [5] WR505 (コード5m付)
- [7] WR505F (コード5m付/フレックスチューブ付属)
- 無接点 [2] WS215-1 (コード5m付)
- [4] WS215-1F (コード5m付/フレックスチューブ付属)

注) 上記以外の形式説明は、汎用形を参照願います。

### スswitch一覧表

種類	スswitch記号	負荷電圧範囲	負荷電流範囲	最大開閉容量	保護回路	表示灯	結線方式	コード長さ	適合負荷
有接点	[AF] AX101CE	DC: 5~30V	DC: 5~40mA	DC: 1.5W	なし	発光ダイオード (0N時赤色点灯)	0.3mm <sup>2</sup> 2芯外径φ4mm コード後方取出し	1.5m	小形リレー プログラマブル コントローラ
	[AG] AX105CE	AC: 5~120V	AC: 5~20mA	AC: 2VA				5m	
	[5] WR505CE	DC: 5~50V	DC: 3~40mA	DC: 1.5W				5m	
	[7] WR505F	AC: 5~120V	AC: 3~20mA	AC: 2VA				5m	
無接点	[CE] AX211CE-1	DC: 5~30V	5~40mA	—	あり	発光ダイオード (2灯式 赤/緑)	0.3mm <sup>2</sup> 2芯外径φ4mm コード後方取出し	1.5m	小形リレー プログラマブル コントローラ
	[CF] AX215CE-1							5m	
	[CH] AX21CCE-1							0.5m	
	[CJ] AX21DCE-1							1m	
	[2] WS215-1	DC: 10~30V	6~20mA	—	あり	発光ダイオード (2灯式 赤/緑)	0.3mm <sup>2</sup> 2芯外径φ4mm コード後方取出し	5m	
	[4] WS215-1F							5m	

注) ●保護回路なしのスswitchにおいては、誘導負荷(リレー等)を使用する場合は、必ず負荷に保護回路(SK-100)を付けてください。  
●各スswitchの取扱いについては、巻末のスswitch仕様欄を必ずお読みください。  
●WR・WS形スswitchは、耐切削油剤仕様です。

### 汎用形

- AX形スswitch
- コード式
- コネクタ式

### 耐切削油剤仕様

WR・WS形スswitch

●スswitch記号⑩において、耐切削油剤スswitch WR・WS形発注時は下記のご注意に注意してください。

- [5] WR505 スwitch本体とストレートボックスコネクタ(F-SB)がセット(フレックスチューブ(F-0.5 : 4.8m)が別途必要です。)
- [2] WS215-1
- [7] WR505F スwitch本体とストレートボックスコネクタ(F-SB)にフレックスチューブ(F-0.5 : 4.8m)が付属
- [4] WS215-1F



### 支持形式

[SD] SD形(基本形)	[FB] FB形(ヘッド側長方形フランジ形)	[CB] CB形(クレビス形)
	 *呼び圧力 7MPa	 IEJIS呼称: 2山クレビス形
[LA] LA形(軸直角方向フート形)	[FY] FY形(ロッド側長方形フランジ形)	[TA] TA形(ロッド側トラニオン形)
	 *呼び圧力 14MPa	
[LB] LB形(軸方向フート形)	[FZ] FZ形(ヘッド側長方形フランジ形)	[TC] TC形(中間トラニオン形)
 *呼び圧力 7MPa	 *呼び圧力 14MPa	
[FA] FA形(ロッド側長方形フランジ形)	[CA] CA形(アイ形)	
 *呼び圧力 7MPa	 IEJIS呼称: 1山クレビス形	

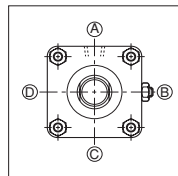
## 標準ストローク製作範囲

単位：mm

内径	ストローク限界
φ32~φ50	~1200
φ63・φ80	~1600
φ100・φ125	~2000

- 上記は標準品として製作できる最大ストロークです。
- ロッドの座屈は選定資料の座屈表にて別途良否判定してください。なお上表以外のストロークはご相談ください。

## ★ 標準仕様



- 両側クッション付
- ポート位置A、クッションバルブ位置②

## ★ 準標準製作範囲

- ピストンロッド先端部変更(寸法記号 W・A・KK)
- TC金具の位置変更(寸法記号 PH)

## 耐切削油剤仕様/パッキン材質と切削油剤の適合性

パッキン材質	不水溶性切削油剤		水溶性切削油剤
	1種	2種	
⑥ 耐切削油剤仕様パッキン	○	×	○

○：使用可 ×：使用不可

## 作動油とパッキン材質の適合性

パッキン材質	適合作動油				
	一般鉱物性作動油	水-グリコール系作動油	リン酸エステル系作動油	W/O作動油	O/W作動油
① ニトリルゴム	○	○	×	○	○
⑥ 水素化ニトリルゴム	○	○	×	○	○

注) ○印は使用可、×印は使用不可を示します。

## ★ ポート位置、クッションバルブの位置の変更

ポート位置の標準位置はA、クッションバルブの標準位置は②です。  
位置変更の場合は、外形寸法図の画面に表示されている記号を記入してください。

(表示例) 70Y-2R 1SD80B70B100-**B** **C** AF2

ポート位置(A、B、C、D)

クッションバルブ位置(A、B、C、D、O)

- TA形の場合、ポート位置とクッションバルブ位置の標準位置は、ロッド側はA|C、ヘッド位置はA|Bとあります。
- クッションなしの場合は、クッションバルブ位置表示は②となります。

## 質量表/汎用形・耐切削油剤仕様

単位：kg

種類	標準形・スイッチセット 70Y-2・70YW-2・70Y-2R・70YW-2R 140Y-2・140YW-2・140Y-2R・140YW-2R															
	基本質量 (SD形)	ストローク 1mmあたりの 加算質量	支持金具質量										先端金具質量			
			LA	LB	FA	FB	FY	FZ	CA	CB	TA	TC	1山 (T先)	2山 (Y先・ ピン付)		
内径 mm																
φ32	3.3	0.006	0.3	0.3	0.1	0.6	0.2	0.7	0.4	0.5	0.1	0.5	0.5	0.7		
φ40	3.5	0.011	0.5	0.5	0.2	0.7	0.3	0.8	0.5	0.6	0.1	0.6	0.5	0.7		
φ50	5.0	0.014	0.9	0.7	0.7	1.2	1.1	1.6	1.0	1.2	0.4	1.0	1.0	1.2		
φ63	7.9	0.019	1.0	1.2	1.0	1.8	1.6	2.4	2.0	2.6	0.6	1.2	2.7	3.9		
φ80	16.2	0.032	1.8	2.0	1.1	3.0	2.1	4.0	3.0	3.6	0.6	2.1	2.2	3.7		
φ100	26.0	0.048	2.1	2.9	1.8	4.8	3.9	6.9	5.5	6.7	1.0	3.8	4.2	7.7		
φ125	42.9	0.077	3.2	5.5	2.9	8.4	6.2	12.1	9.9	12.1	2.1	6.2	8.0	14.6		

●基本質量には、先端ロックナットの質量が含まれています。

## スイッチ加算質量

単位：kg

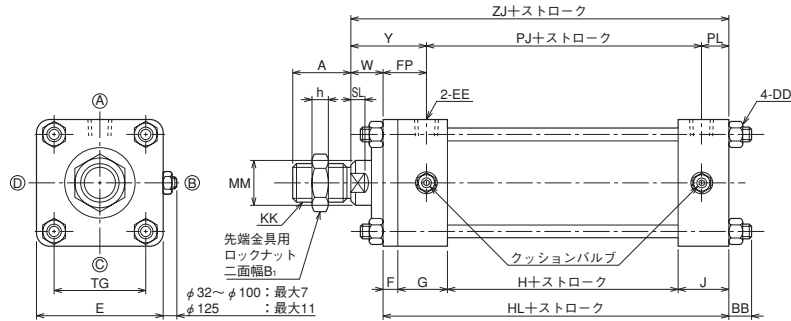
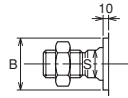
内径mm	スイッチ	AX形			WR・WS形
		コード長さ1.5mm	コード長さ5mm	コネクタ式	
φ32~φ50		0.05	0.13	0.04	0.5
φ63		0.07	0.14	0.06	
φ80・φ100		0.07	0.15	0.06	
φ125		0.09	0.16	0.07	

[計算式] シリンダ質量(kg) = 基本質量 + (シリンダストロークmm × ストローク1mmあたりの加算質量) + (スイッチ加算質量 × スイッチ数量) + 支持金具質量 + 先端金具質量

[計算例] 70Y-2R 内径φ50 シリンダストローク100mm AX105(コード長さ5m)2個 支持金具LB形  
5.0 + (100 × 0.014) + (0.13 × 2) + 0.7 = 7.36kg

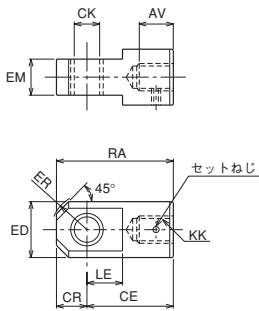
### SD

- 70Y-2 1 SD 内径 B B ストローク - AB
- 140Y-2 1 SD 内径 B B ストローク - AB



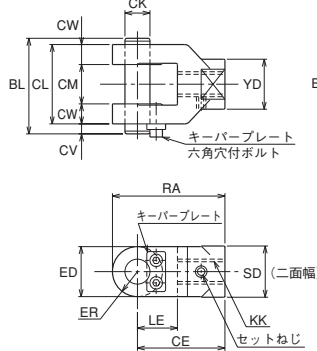
- SD形を使用の場合は必ず使用上の注意事項を参照してください。
- スイッチセットは、スイッチセット寸法図を参照してください。

#### 1山先端金具(T先)

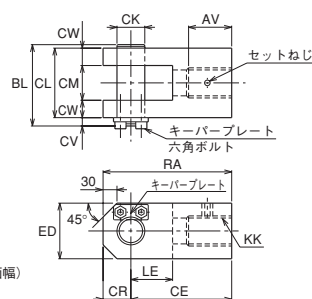


#### 2山先端金具(Y先)ピン寸

●φ32~φ100



●φ125



注) φ100のキーパープレートの取付位置は、φ125と同じ位置になります。取付は六角ボルトです。

### 寸法表

記号	A	B	B1	BB	DD	E	EE	F	FP	G	H	h	HL	J	KK	MM	PJ	PL	S	SL	TG	W	Y	ZJ
φ32	25	φ34	22	11	M10×1.25	□58	Rc3/8	11	38	50	44	10	141	36	M16×1.5	φ18	90	13	14	10	□38	30	68	171
φ40	30	φ40	27	11	M10×1.25	□65	Rc3/8	11	38	50	44	12	141	36	M20×1.5	φ22.4	90	13	19	11	□45	30	68	171
φ50	35	φ46	32	11	M10×1.25	□76	Rc1/2	13	42	54	48	14	155	40	M24×1.5	φ28	98	15	24	14	□52	30	72	185
φ63	45	φ55	41	13	M12×1.5	□90	Rc1/2	15	46	56	52	17	163	40	M30×1.5	φ35.5	102	15	30	16	□63	35	81	198
φ80	60	φ65	55	16	M16×1.5	□110	Rc3/4	18	56	66	54	20	184	46	M39×1.5	φ45	110	18	41	20	□80	35	91	219
φ100	75	φ80	70	18	M18×1.5	□135	Rc3/4	20	58	66	60	26	192	46	M48×1.5	φ56	116	18	50	23	□102	40	98	232
φ125	95	φ95	90	21	M22×1.5	□165	Rc1	24	67	76	64	35	220	56	M64×2	φ71	130	23	65	27	□122	45	112	265

※ Bの公差はh8、MMの公差はf8です。

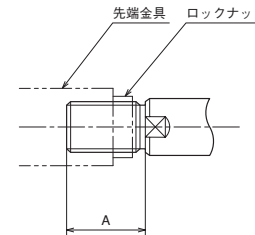
#### 1山先端金具(T先)

記号	部品形式	AV	CE	CK	CR	ED	EM	ER	KK	LE	RA
φ32	RTH-16-H	27	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M16×1.5	23	80
φ40	RTH-20-H	32	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M20×1.5	23	80
φ50	RTH-24-H	37	70	φ20H10	25	φ49	31.5 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R29	M24×1.5	28	95
φ63	RTH-30-H	47	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M30×1.5	43	150
φ80	RTH-39-H	62	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M39×1.5	43	150
φ100	RTH-48-H	77	145	φ40H10	40	φ79	50 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R45	M48×1.5	55	185
φ125	RTH-64-H	97	180	φ50H10	50	φ100	63 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R54	M64×2	65	230

#### 2山先端金具(Y先)

記号	部品形式	AV	BL	CE	CK	CL	CM	CR	CV	CW	ED	ER	KK	LE	RA	SD	YD
φ32	RYH-16-H	27	62	60	φ16 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M16×1.5	27	76	32	32
φ40	RYH-20-H	32	62	60	φ16 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M20×1.5	27	76	32	32
φ50	RYH-24-H	37	76.5	70	φ20 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	63.5	31.5 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	16	40	R20	M24×1.5	32	90	41	40
φ63	RYH-30-H	47	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M30×1.5	50	145	60	60
φ80	RYH-39-H	62	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M39×1.5	50	145	60	60
φ100	RYH-48-H	77	117	145	φ40 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	100	50 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	12	25	80	R40	M48×1.5	60	185	80	80
φ125	RYH-64-H	97	143	180	φ50 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	126	63 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	50	12	31.5	100	R54	M64×2	70	230	—	—

先端金具とピストンロッドの嵌合長さの目安は、ねじ径の80%程度であるため、ロックナットを使用しこの嵌合長さが不足する時は、ねじ長さ(A寸法)を下図のように長くする必要があります。指示がない場合は標準長さで製作致します。



#### 推奨寸法表

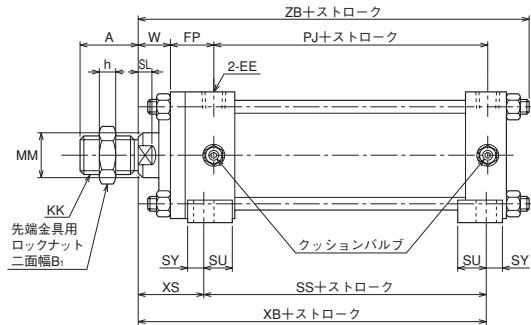
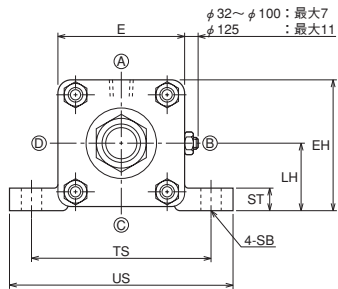
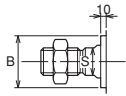
記号	A
φ32	40
φ40	45
φ50	50
φ63	60
φ80	80
φ100	95
φ125	125

## LA

70Y-2 1 LA 内径 B B ストローク - AB  
140Y-2 1 LA 内径 B B ストローク - AB

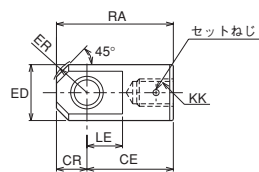
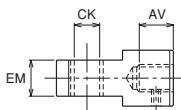
内径	ストローク限界	
	70Y-2	140Y-2
φ32	770	560
φ40	1100	730
φ50	1200	1000
φ63	1600	1270
φ80	1600	1510
φ100	2000	1920
φ125	2000	2000

注) ストローク限界は、シリンダ固定、ロッドエンドピンジョイントでの使用における座屈限界値、または製作限界の短い方の値です。



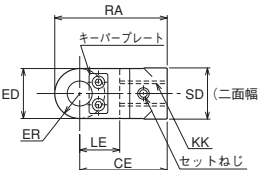
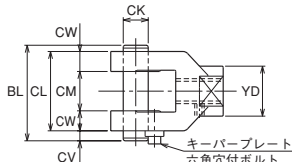
●スイッチセットは、スイッチセット寸法図を参照してください。

## 1山先端金具(T先)



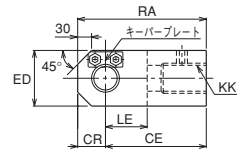
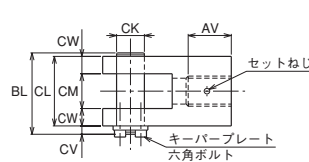
## 2山先端金具(Y先)ピン寸

●φ32~φ100



注) φ100のキーバープレートの取付位置は、φ125と同じ位置になります。取付は六角ボルトです。

●φ125



## 寸法表

記号	A	B	B <sub>1</sub>	E	EE	EH	FP	h	KK	LH	MM	PJ	S	SB	SL	SS	ST	SU	SY	TS	US	W	XB	XS	ZB
φ32	25	φ34	22	□58	Rc3/8	64	38	10	M16×1.5	35±0.15	φ18	90	14	φ11	10	98	12	31	13	88	109	30	155	57	182
φ40	30	φ40	27	□65	Rc3/8	70	38	12	M20×1.5	37.5±0.15	φ22.4	90	19	φ11	11	98	14	31	13	95	118	30	155	57	182
φ50	35	φ46	32	□76	Rc1/2	83	42	14	M24×1.5	45±0.15	φ28	98	24	φ14	14	108	17	34	14	115	145	30	168	60	196
φ63	45	φ55	41	□90	Rc1/2	95	46	17	M30×1.5	50±0.15	φ35.5	102	30	φ18	16	106	19	32	18	132	165	35	177	71	211
φ80	60	φ65	55	□110	Rc3/4	115	56	20	M39×1.5	60±0.25	φ45	110	41	φ18	20	124	25	42	18	155	190	35	198	74	235
φ100	75	φ80	70	□135	Rc3/4	138.5	58	26	M48×1.5	71±0.25	φ56	116	50	φ22	23	122	27	38	22	190	230	40	207	85	250
φ125	95	φ95	90	□165	Rc1	167.5	67	35	M64×2	85±0.25	φ71	130	65	φ26	27	136	32	41	25	224	272	45	235	99	286

※ Bの公差はh8、MMの公差はf8です。

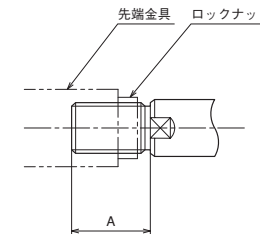
## 1山先端金具(T先)

記号	部品形式	AV	CE	CK	CR	ED	EM	ER	KK	LE	RA
φ32	RTH-16-H	27	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M16×1.5	23	80
φ40	RTH-20-H	32	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M20×1.5	23	80
φ50	RTH-24-H	37	70	φ20H10	25	φ49	31.5 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R29	M24×1.5	28	95
φ63	RTH-30-H	47	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M30×1.5	43	150
φ80	RTH-39-H	62	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M39×1.5	43	150
φ100	RTH-48-H	77	145	φ40H10	40	φ79	50 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R45	M48×1.5	55	185
φ125	RTH-64-H	97	180	φ50H10	50	φ100	63 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R54	M64×2	65	230

## 2山先端金具(Y先)

記号	部品形式	AV	BL	CE	CK	CL	CM	CR	CV	CW	ED	ER	KK	LE	RA	SD	YD
φ32	RYH-16-H	27	62	60	φ16 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M16×1.5	27	76	32	32
φ40	RYH-20-H	32	62	60	φ16 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M20×1.5	27	76	32	32
φ50	RYH-24-H	37	76.5	70	φ20 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	63.5	31.5 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	16	40	R20	M24×1.5	32	90	41	40
φ63	RYH-30-H	47	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M30×1.5	50	145	60	60
φ80	RYH-39-H	62	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M39×1.5	50	145	60	60
φ100	RYH-48-H	77	117	145	φ40 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	100	50 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	12	25	80	R40	M48×1.5	60	185	80	80
φ125	RYH-64-H	97	143	180	φ50 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	126	63 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	50	12	31.5	100	R54	M64×2	70	230	—	—

先端金具とピストンロッドの嵌合長さの目安は、ねじ径の80%程度であるため、ロックナットを使用しこの嵌合長さが不足する時は、ねじ長さ(A寸法)を下図のように長くする必要があります。指示がない場合は標準長さで製作致します。



## 推奨寸法表

記号	A
φ32	40
φ40	45
φ50	50
φ63	60
φ80	80
φ100	95
φ125	125

## LB

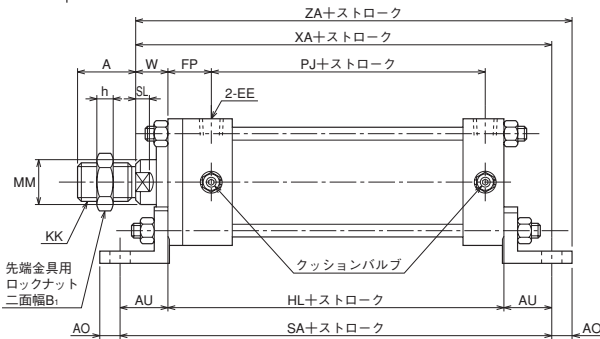
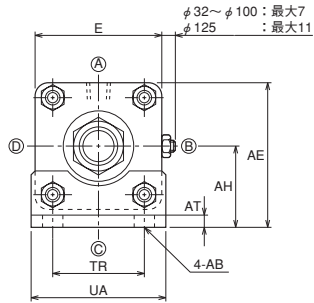
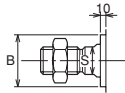
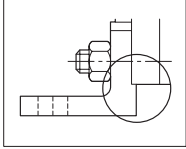
70Y-2 1 LB 内径 B B ストローク - AB

内径	ストローク限界
φ32	770
φ40	1100
φ50	1200
φ63	1600
φ80	1600
φ100	2000
φ125	2000

注) ストローク限界は、シリンダ固定、ロッドエンドピンジョイントでの使用における座屈限界値、または製作限界の短い方の値です。



LB金具当たり面(φ32~φ80)



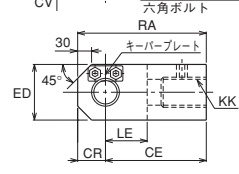
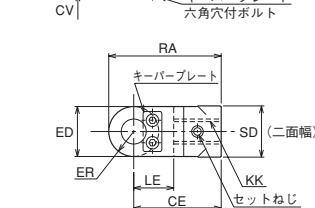
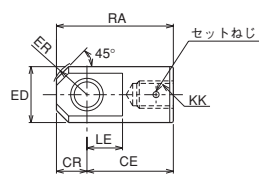
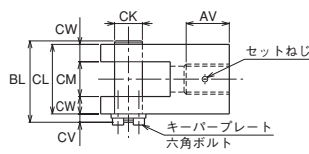
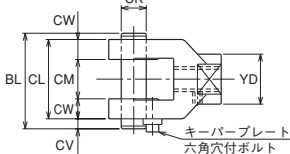
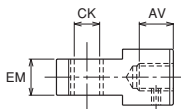
●スイッチセットは、スイッチセット寸法図を参照してください。

## 1山先端金具(T先)

## 2山先端金具(Y先)ピン寸

●φ32~φ100

●φ125



注) φ100のキーバープレートの取付位置は、φ125と同じ位置になります。取付は六角ボルトです。

## 寸法表

記号	A	AB	AE	AH	AO	AT	AU	B	B <sub>1</sub>	E	EE	FP	h	HL	KK	MM	PJ	S	SA	SL	TR	UA	W	XA	ZA
φ32	25	φ11	68	40±0.15	13	8	32	φ34	22	□58	Rc3/8	38	10	141	M16×1.5	φ18	90	14	205	10	40	62	30	203	216
φ40	30	φ11	75.5	43±0.15	13	8	32	φ40	27	□65	Rc3/8	38	12	141	M20×1.5	φ22.4	90	19	205	11	46	69	30	203	216
φ50	35	φ14	87.5	50±0.15	15	8	35	φ46	32	□76	Rc1/2	42	14	155	M24×1.5	φ28	98	24	225	14	58	85	30	220	235
φ63	45	φ18	105	60±0.15	18	10	42	φ55	41	□90	Rc1/2	46	17	163	M30×1.5	φ35.5	102	30	247	16	65	98	35	240	258
φ80	60	φ18	127	72±0.25	20	12	50	φ65	55	□110	Rc3/4	56	20	184	M39×1.5	φ45	110	41	284	20	87	118	35	269	289
φ100	75	φ22	152.5	85±0.25	23	12	55	φ80	70	□135	Rc3/4	58	26	192	M48×1.5	φ56	116	50	302	23	109	150	40	287	310
φ125	95	φ26	187.5	105±0.25	29	15	66	φ95	90	□165	Rc1	67	35	220	M64×2	φ71	130	65	352	27	130	175	45	331	360

※ Bの公差はh8、MMの公差はf8です。

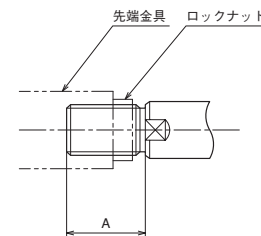
## 1山先端金具(T先)

記号	部品形式	AV	CE	CK	CR	ED	EM	ER	KK	LE	RA
φ32	RTH-16-H	27	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M16×1.5	23	80
φ40	RTH-20-H	32	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M20×1.5	23	80
φ50	RTH-24-H	37	70	φ20H10	25	φ49	31.5 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R29	M24×1.5	28	95
φ63	RTH-30-H	47	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M30×1.5	43	150
φ80	RTH-39-H	62	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M39×1.5	43	150
φ100	RTH-48-H	77	145	φ40H10	40	φ79	50 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R45	M48×1.5	55	185
φ125	RTH-64-H	97	180	φ50H10	50	φ100	63 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R54	M64×2	65	230

## 2山先端金具(Y先)

記号	部品形式	AV	BL	CE	CK	CL	CM	CR	CV	CW	ED	ER	KK	LE	RA	SD	YD
φ32	RYH-16-H	27	62	60	φ16 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M16×1.5	27	76	32	32
φ40	RYH-20-H	32	62	60	φ16 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M20×1.5	27	76	32	32
φ50	RYH-24-H	37	76.5	70	φ20 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	63.5	31.5 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	16	40	R20	M24×1.5	32	90	41	40
φ63	RYH-30-H	47	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M30×1.5	50	145	60	60
φ80	RYH-39-H	62	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M39×1.5	50	145	60	60
φ100	RYH-48-H	77	117	145	φ40 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	100	50 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	12	25	80	R40	M48×1.5	60	185	80	80
φ125	RYH-64-H	97	143	180	φ50 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	126	63 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	50	12	31.5	100	R54	M64×2	70	230	—	—

先端金具とピストンロッドの嵌合長さの目安は、ねじ径の80%程度であるため、ロックナットを使用しこの嵌合長さが不足する時は、ねじ長さ(A寸法)を下図のように長くする必要があります。指示がない場合は標準長さで製作致します。



## 推奨寸法表

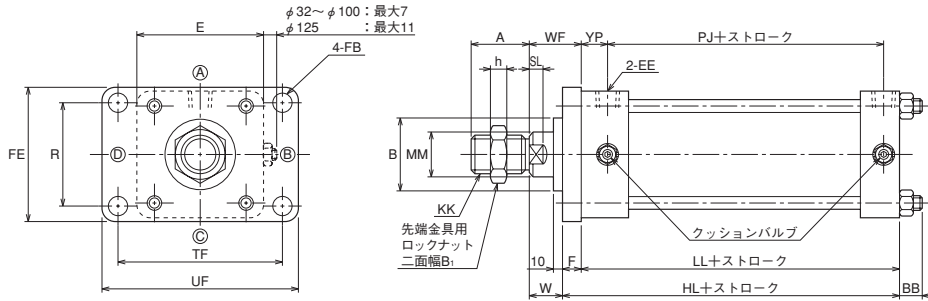
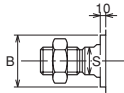
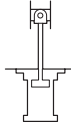
記号	A
φ32	40
φ40	45
φ50	50
φ63	60
φ80	80
φ100	95
φ125	125

## FA

70Y-2 1 FA 内径 B B ストローク - AB

内径	ストローク限界
φ32	770
φ40	1100
φ50	1200
φ63	1600
φ80	1600
φ100	2000
φ125	2000

注) ストローク限界は、シリンダ固定、ロッドエンドピンジョイントでの使用における座屈限界値、または製作限界の短い方の値です。



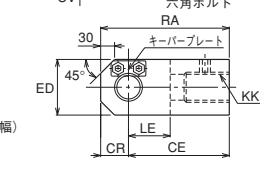
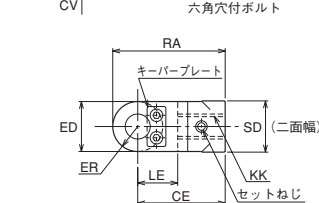
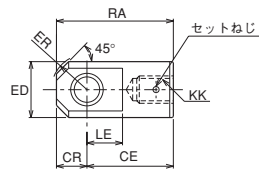
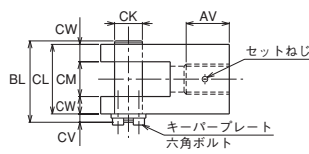
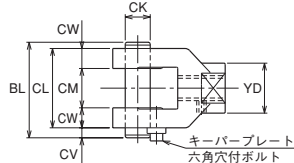
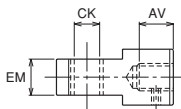
●スイッチセットは、スイッチセット寸法図を参照してください。

## 1山先端金具(T先)

## 2山先端金具(Y先)ピン寸

●φ32~φ100

●φ125



注) φ100のキーバープレートの取付位置は、φ125と同じ位置になります。取付は六角ボルトです。

## 寸法表

記号	A	B	B <sub>1</sub>	BB	E	EE	F	FB	FE	h	HL	KK	LL	MM	PJ	R	S	SL	TF	UF	W	WF	YP
φ32	25	φ34	22	11	□58	Rc3/8	11	φ11	62	10	141	M16×1.5	130	φ18	90	40	14	10	88	109	30	41	27
φ40	30	φ40	27	11	□65	Rc3/8	11	φ11	69	12	141	M20×1.5	130	φ22.4	90	46	19	11	95	118	30	41	27
φ50	35	φ46	32	11	□76	Rc1/2	13	φ14	85	14	155	M24×1.5	142	φ28	98	58	24	14	115	145	30	43	29
φ63	45	φ55	41	13	□90	Rc1/2	15	φ18	98	17	163	M30×1.5	148	φ35.5	102	65	30	16	132	165	35	50	31
φ80	60	φ65	55	16	□110	Rc3/4	18	φ18	118	20	184	M39×1.5	166	φ45	110	87	41	20	155	190	35	53	38
φ100	75	φ80	70	18	□135	Rc3/4	20	φ22	150	26	192	M48×1.5	172	φ56	116	109	50	23	190	230	40	60	38
φ125	95	φ95	90	21	□165	Rc1	24	φ26	175	35	220	M64×2	196	φ71	130	130	65	27	224	272	45	69	43

※ Bの公差はh8、MMの公差はf8です。

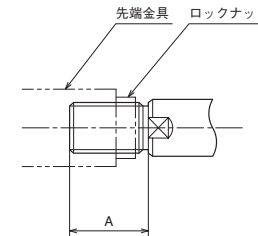
## 1山先端金具(T先)

記号	部品形式	AV	CE	CK	CR	ED	EM	ER	KK	LE	RA
φ32	RTH-16-H	27	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M16×1.5	23	80
φ40	RTH-20-H	32	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M20×1.5	23	80
φ50	RTH-24-H	37	70	φ20H10	25	φ49	31.5 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R29	M24×1.5	28	95
φ63	RTH-30-H	47	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M30×1.5	43	150
φ80	RTH-39-H	62	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M39×1.5	43	150
φ100	RTH-48-H	77	145	φ40H10	40	φ79	50 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R45	M48×1.5	55	185
φ125	RTH-64-H	97	180	φ50H10	50	φ100	63 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R54	M64×2	65	230

## 2山先端金具(Y先)

記号	部品形式	AV	BL	CE	CK	CL	CM	CR	CV	CW	ED	ER	KK	LE	RA	SD	YD
φ32	RYH-16-H	27	62	60	φ16 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M16×1.5	27	76	32	32
φ40	RYH-20-H	32	62	60	φ16 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M20×1.5	27	76	32	32
φ50	RYH-24-H	37	76.5	70	φ20 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	63.5	31.5 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	16	40	R20	M24×1.5	32	90	41	40
φ63	RYH-30-H	47	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M30×1.5	50	145	60	60
φ80	RYH-39-H	62	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M39×1.5	50	145	60	60
φ100	RYH-48-H	77	117	145	φ40 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	100	50 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	12	25	80	R40	M48×1.5	60	185	80	80
φ125	RYH-64-H	97	143	180	φ50 <sup>H10</sup> / <sub>R8</sub>	126	63 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	50	12	31.5	100	R54	M64×2	70	230	—	—

先端金具とピストンロッドの嵌合長さの目安は、ねじ径の80%程度であるため、ロックナットを使用しこの嵌合長さが不足する時は、ねじ長さ(A寸法)を下図のように長くする必要があります。指示がない場合は標準長さで製作致します。



## 推奨寸法表

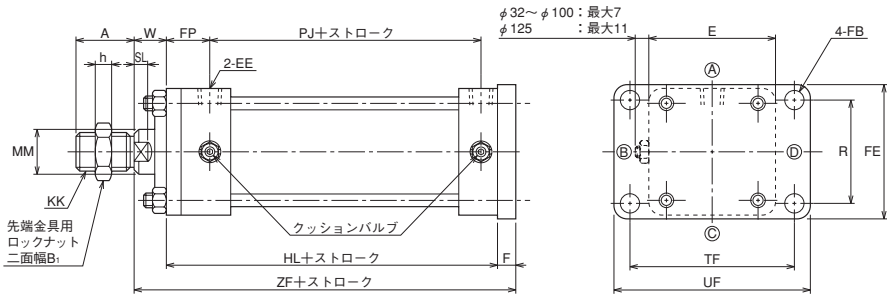
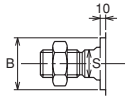
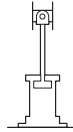
記号	A
φ32	40
φ40	45
φ50	50
φ63	60
φ80	80
φ100	95
φ125	125

## FB

70Y-2 1 FB 内径 B B ストローク - AB

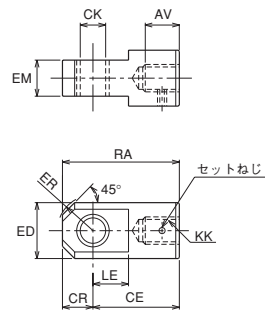
内径	ストローク限界
φ32	310
φ40	450
φ50	650
φ63	750
φ80	900
φ100	1350
φ125	1510

注) ストローク限界は、シリンダ固定、ロッドエンドピンジョイントでの使用における座屈限界値、または製作限界の短い方の値です。



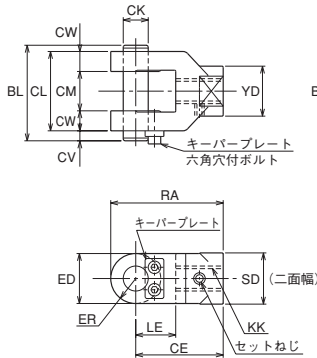
●スイッチセットは、スイッチセット寸法図を参照してください。

## 1山先端金具(T先)

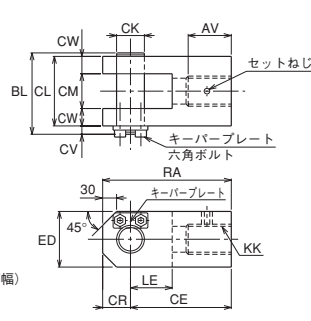


## 2山先端金具(Y先)ピン寸

●φ32~φ100



●φ125



注) φ100のキーパープレートの取付位置は、φ125と同じ位置になります。取付は六角ボルトです。

## 寸法表

記号	A	B	B <sub>1</sub>	E	EE	F	FB	FE	FP	h	HL	KK	MM	PJ	R	S	SL	TF	UF	W	ZF
φ32	25	φ34	22	□58	Rc3/8	11	φ11	62	38	10	141	M16×1.5	φ18	90	40	14	10	88	109	30	182
φ40	30	φ40	27	□65	Rc3/8	11	φ11	69	38	12	141	M20×1.5	φ22.4	90	46	19	11	95	118	30	182
φ50	35	φ46	32	□76	Rc1/2	13	φ14	85	42	14	155	M24×1.5	φ28	98	58	24	14	115	145	30	198
φ63	45	φ55	41	□90	Rc1/2	15	φ18	98	46	17	163	M30×1.5	φ35.5	102	65	30	16	132	165	35	213
φ80	60	φ65	55	□110	Rc3/4	18	φ18	118	56	20	184	M39×1.5	φ45	110	87	41	20	155	190	35	237
φ100	75	φ80	70	□135	Rc3/4	20	φ22	150	58	26	192	M48×1.5	φ56	116	109	50	23	190	230	40	252
φ125	95	φ95	90	□165	Rc1	24	φ26	175	67	35	220	M64×2	φ71	130	130	65	27	224	272	45	289

※ Bの公差はh8、MMの公差はf8です。

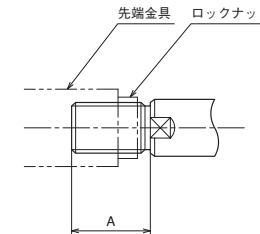
## 1山先端金具(T先)

記号	部品形式	AV	CE	CK	CR	ED	EM	ER	KK	LE	RA
φ32	RTH-16-H	27	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M16×1.5	23	80
φ40	RTH-20-H	32	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M20×1.5	23	80
φ50	RTH-24-H	37	70	φ20H10	25	φ49	31.5 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R29	M24×1.5	28	95
φ63	RTH-30-H	47	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M30×1.5	43	150
φ80	RTH-39-H	62	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M39×1.5	43	150
φ100	RTH-48-H	77	145	φ40H10	40	φ79	50 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R45	M48×1.5	55	185
φ125	RTH-64-H	97	180	φ50H10	50	φ100	63 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R54	M64×2	65	230

## 2山先端金具(Y先)

記号	部品形式	AV	BL	CE	CK	CL	CM	CR	CV	CW	ED	ER	KK	LE	RA	SD	YD
φ32	RYH-16-H	27	62	60	φ16 <sup>H10</sup> <sub>R8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M16×1.5	27	76	32	32
φ40	RYH-20-H	32	62	60	φ16 <sup>H10</sup> <sub>R8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M20×1.5	27	76	32	32
φ50	RYH-24-H	37	76.5	70	φ20 <sup>H10</sup> <sub>R8</sub>	63.5	31.5 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	16	40	R20	M24×1.5	32	90	41	40
φ63	RYH-30-H	47	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> <sub>R8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M30×1.5	50	145	60	60
φ80	RYH-39-H	62	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> <sub>R8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M39×1.5	50	145	60	60
φ100	RYH-48-H	77	117	145	φ40 <sup>H10</sup> <sub>R8</sub>	100	50 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	12	25	80	R40	M48×1.5	60	185	80	80
φ125	RYH-64-H	97	143	180	φ50 <sup>H10</sup> <sub>R8</sub>	126	63 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	50	12	31.5	100	R54	M64×2	70	230	—	—

先端金具とピストンロッドの嵌合長さの目安は、ねじ径の80%程度であるため、ロックナットを使用しこの嵌合長さが不足する時は、ねじ長さ(A寸法)を下図のように長くする必要があります。指示がない場合は標準長さで製作致します。



## 推奨寸法表

記号	A
φ32	40
φ40	45
φ50	50
φ63	60
φ80	80
φ100	95
φ125	125

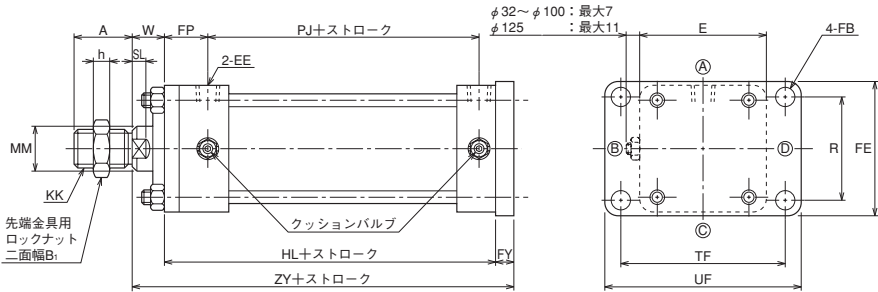
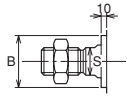
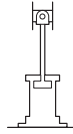


## FZ

140Y-2 1 FZ 内径 B B ストローク - AB

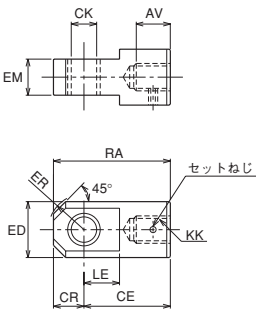
内径	ストローク限界
φ32	200
φ40	290
φ50	420
φ63	540
φ80	650
φ100	830
φ125	1040

注) ストローク限界は、シリンダ固定、ロッドエンドピンジョイントでの使用における座屈限界値、または製作限界の短い方の値です。



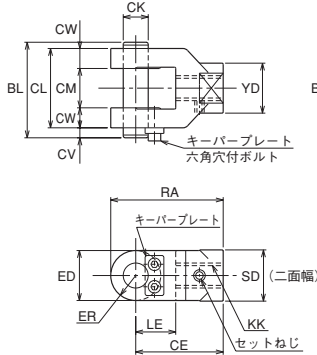
●スイッチセットは、スイッチセット寸法図を参照してください。

## 1山先端金具(T先)

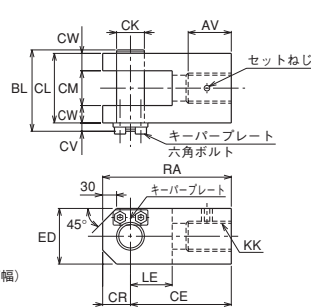


## 2山先端金具(Y先)ピン寸

●φ32~φ100



●φ125



注) φ100のキーパープレートの取付位置は、φ125と同じ位置になります。取付は六角ボルトです。

## 寸法表

記号	A	B	B <sub>1</sub>	E	EE	FB	FE	FP	FY	h	HL	KK	MM	PJ	R	S	SL	TF	UF	W	ZY
φ32	25	φ34	22	□58	Rc3/8	φ11	62	38	13	10	141	M16×1.5	φ18	90	40	14	10	88	109	30	184
φ40	30	φ40	27	□65	Rc3/8	φ11	69	38	13	12	141	M20×1.5	φ22.4	90	46	19	11	95	118	30	184
φ50	35	φ46	32	□76	Rc1/2	φ14	85	42	18	14	155	M24×1.5	φ28	98	58	24	14	115	145	30	203
φ63	45	φ55	41	□90	Rc1/2	φ18	98	46	20	17	163	M30×1.5	φ35.5	102	65	30	16	132	165	35	218
φ80	60	φ65	55	□110	Rc3/4	φ18	118	56	24	20	184	M39×1.5	φ45	110	87	41	20	155	190	35	243
φ100	75	φ80	70	□135	Rc3/4	φ22	150	58	28	26	192	M48×1.5	φ56	116	109	50	23	190	230	40	260
φ125	95	φ95	90	□165	Rc1	φ26	175	67	33	35	220	M64×2	φ71	130	130	65	27	224	272	45	298

※ Bの公差はh8、MMの公差はf8です。

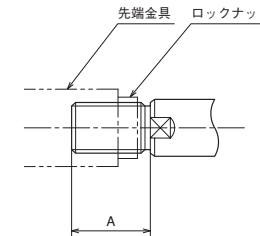
## 1山先端金具(T先)

記号	部品形式	AV	CE	CK	CR	ED	EM	ER	KK	LE	RA
φ32	RTH-16-H	27	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M16×1.5	23	80
φ40	RTH-20-H	32	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M20×1.5	23	80
φ50	RTH-24-H	37	70	φ20H10	25	φ49	31.5 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R29	M24×1.5	28	95
φ63	RTH-30-H	47	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M30×1.5	43	150
φ80	RTH-39-H	62	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M39×1.5	43	150
φ100	RTH-48-H	77	145	φ40H10	40	φ79	50 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R45	M48×1.5	55	185
φ125	RTH-64-H	97	180	φ50H10	50	φ100	63 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R54	M64×2	65	230

## 2山先端金具(Y先)

記号	部品形式	AV	BL	CE	CK	CL	CM	CR	CV	CW	ED	ER	KK	LE	RA	SD	YD
φ32	RYH-16-H	27	62	60	φ16 <sup>H10/18</sup>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M16×1.5	27	76	32	32
φ40	RYH-20-H	32	62	60	φ16 <sup>H10/18</sup>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M20×1.5	27	76	32	32
φ50	RYH-24-H	37	76.5	70	φ20 <sup>H10/18</sup>	63.5	31.5 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	16	40	R20	M24×1.5	32	90	41	40
φ63	RYH-30-H	47	93	115	φ31.5 <sup>H10/18</sup>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M30×1.5	50	145	60	60
φ80	RYH-39-H	62	93	115	φ31.5 <sup>H10/18</sup>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M39×1.5	50	145	60	60
φ100	RYH-48-H	77	117	145	φ40 <sup>H10/18</sup>	100	50 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	12	25	80	R40	M48×1.5	60	185	80	80
φ125	RYH-64-H	97	143	180	φ50 <sup>H10/18</sup>	126	63 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	50	12	31.5	100	R54	M64×2	70	230	—	—

先端金具とピストンロッドの嵌合長さの目安は、ねじ径の80%程度であるため、ロックナットを使用しこの嵌合長さが不足する時は、ねじ長さ(A寸法)を下図のように長くする必要があります。指示がない場合は標準長さで製作致します。



## 推奨寸法表

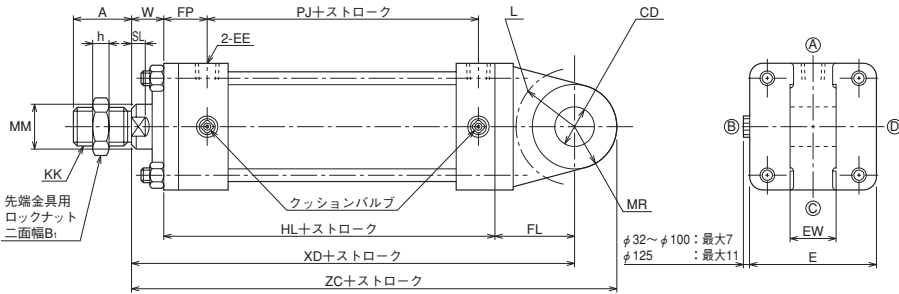
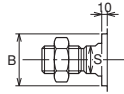
記号	A
φ32	40
φ40	45
φ50	50
φ63	60
φ80	80
φ100	95
φ125	125

### CA

70Y-2 1 CA 内径 B B ストローク - AB  
140Y-2 1 CA 内径 B B ストローク - AB

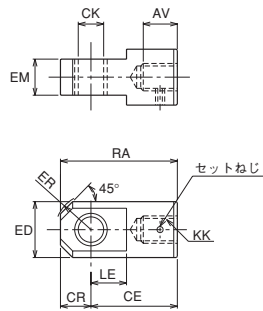
内径	ストローク限界	
	70Y-2	140Y-2
φ32	180	110
φ40	250	170
φ50	400	260
φ63	450	340
φ80	600	410
φ100	750	540
φ125	1020	670

注) ストローク限界は、両側ピンジョイントでの使用における座屈限界値、または製作限界の短い方の値です。



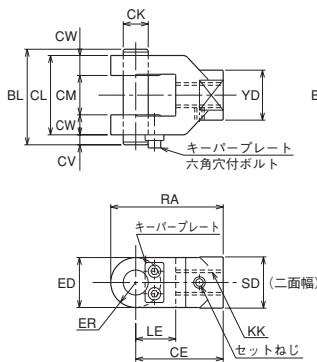
●スイッチセットは、スイッチセット寸法図を参照してください。

#### 1山先端金具(T先)

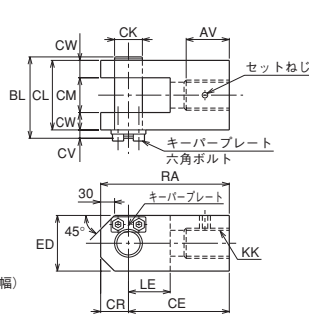


#### 2山先端金具(Y先)ピン寸

●φ32~φ100



●φ125



注) φ100のキーパープレートの取付位置は、φ125と同じ位置になります。取付は六角ボルトです。

### 寸法表

記号	A	B	B <sub>1</sub>	CD	E	EE	EW	FL	FP	h	HL	KK	L	MM	MR	PJ	S	SL	W	XD	ZC
φ32	25	φ34	22	φ16H9	□58	Rc3/8	25 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	38	38	10	141	M16×1.5	R20	φ18	R16	90	14	10	30	209	225
φ40	30	φ40	27	φ16H9	□65	Rc3/8	25 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	38	38	12	141	M20×1.5	R20	φ22.4	R16	90	19	11	30	209	225
φ50	35	φ46	32	φ20H9	□76	Rc1/2	31.5 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	45	42	14	155	M24×1.5	R25	φ28	R20	98	24	14	30	230	250
φ63	45	φ55	41	φ31.5H9	□90	Rc1/2	40 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	63	46	17	163	M30×1.5	R46	φ35.5	R31.5	102	30	16	35	261	292.5
φ80	60	φ65	55	φ31.5H9	□110	Rc3/4	40 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	72	56	20	184	M39×1.5	R52	φ45	R31.5	110	41	20	35	291	322.5
φ100	75	φ80	70	φ40H9	□135	Rc3/4	50 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	84	58	26	192	M48×1.5	R62	φ56	R40	116	50	23	40	316	356
φ125	95	φ95	90	φ50H9	□165	Rc1	63 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	100	67	35	220	M64×2	R73	φ71	R50	130	65	27	45	365	415

※ Bの公差はh8、MMの公差はf8です。

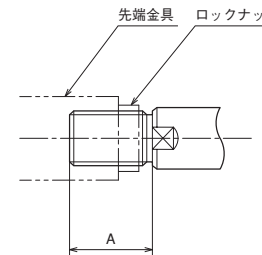
#### 1山先端金具 (T先)

記号	部品形式	AV	CE	CK	CR	ED	EM	ER	KK	LE	RA
φ32	RTH-16-H	27	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M16×1.5	23	80
φ40	RTH-20-H	32	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M20×1.5	23	80
φ50	RTH-24-H	37	70	φ20H10	25	φ49	31.5 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R29	M24×1.5	28	95
φ63	RTH-30-H	47	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M30×1.5	43	150
φ80	RTH-39-H	62	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M39×1.5	43	150
φ100	RTH-48-H	77	145	φ40H10	40	φ79	50 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R45	M48×1.5	55	185
φ125	RTH-64-H	97	180	φ50H10	50	φ100	63 <sup>+0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R54	M64×2	65	230

#### 2山先端金具 (Y先)

記号	部品形式	AV	BL	CE	CK	CL	CM	CR	CV	CW	ED	ER	KK	LE	RA	SD	YD
φ32	RYH-16-H	27	62	60	φ16 <sup>H10</sup> / <sub>f8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M16×1.5	27	76	32	32
φ40	RYH-20-H	32	62	60	φ16 <sup>H10</sup> / <sub>f8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M20×1.5	27	76	32	32
φ50	RYH-24-H	37	76.5	70	φ20 <sup>H10</sup> / <sub>f8</sub>	63.5	31.5 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	16	40	R20	M24×1.5	32	90	41	40
φ63	RYH-30-H	47	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> / <sub>f8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M30×1.5	50	145	60	60
φ80	RYH-39-H	62	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> / <sub>f8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M39×1.5	50	145	60	60
φ100	RYH-48-H	77	117	145	φ40 <sup>H10</sup> / <sub>f8</sub>	100	50 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	12	25	80	R40	M48×1.5	60	185	80	80
φ125	RYH-64-H	97	143	180	φ50 <sup>H10</sup> / <sub>f8</sub>	126	63 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	12	31.5	100	R54	M64×2	70	230	—	—

先端金具とピストンロッドの嵌合長さの目安は、ねじ径の80%程度であるため、ロックナットを使用しこの嵌合長さが不足する時は、ねじ長さ (A寸法) を下図のように長くする必要があります。指示がない場合は標準長さで製作致します。



#### 推奨寸法表

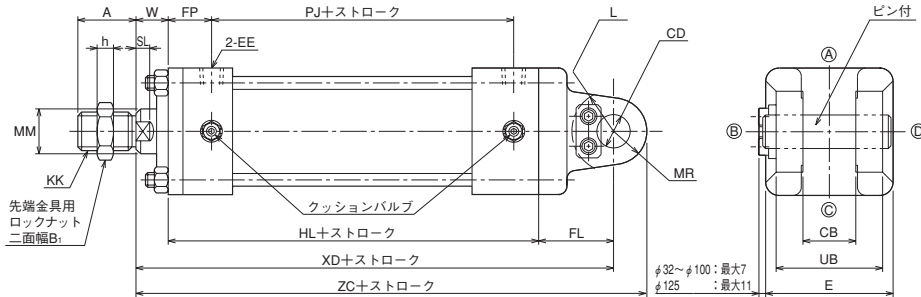
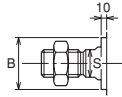
記号	A
φ32	40
φ40	45
φ50	50
φ63	60
φ80	80
φ100	95
φ125	125

## CB

70Y-2 1 CB 内径 B B ストローク - AB  
140Y-2 1 CB 内径 B B ストローク - AB

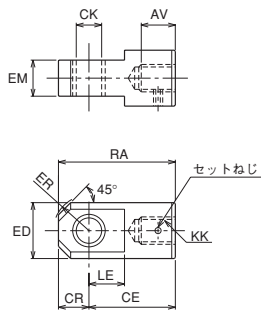
内径	ストローク限界	
	70Y-2	140Y-2
φ32	180	110
φ40	250	170
φ50	400	260
φ63	450	340
φ80	600	410
φ100	750	540
φ125	1020	670

注) ストローク限界は、両側ピンジョイントでの使用における座屈限界値、または製作限界の短い方の値です。



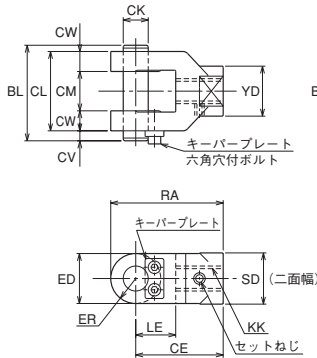
- φ100、φ125はキーパープレートの位置は横です。
- スイッチセットは、スイッチセット寸法図を参照してください。

## 1山先端金具(T先)

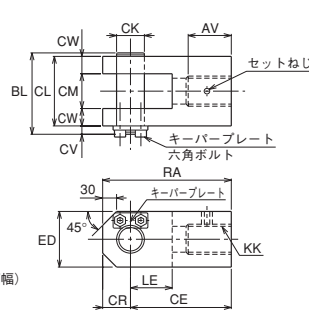


## 2山先端金具(Y先)ピン寸

●φ32~φ100



●φ125



注) φ100のキーパープレートの取付位置は、φ125と同じ位置になります。取付は六角ボルトです。

## 寸法表

記号	A	B	B <sub>1</sub>	CB	CD	E	EE	FL	FP	h	HL	KK	L	MM	MR	PJ	S	SL	UB	W	XD	ZC
φ32	25	φ34	22	25 <sup>+0.4</sup> / <sub>-0.1</sub>	φ16 <sup>H9</sup> / <sub>T9</sub>	□58	Rc3/8	38	38	10	141	M16×1.5	R20	φ18	R16	90	14	10	50	30	209	225
φ40	30	φ40	27	25 <sup>+0.4</sup> / <sub>-0.1</sub>	φ16 <sup>H9</sup> / <sub>T9</sub>	□65	Rc3/8	38	38	12	141	M20×1.5	R20	φ22.4	R16	90	19	11	50	30	209	225
φ50	35	φ46	32	31.5 <sup>+0.4</sup> / <sub>-0.1</sub>	φ20 <sup>H9</sup> / <sub>T9</sub>	□76	Rc1/2	45	42	14	155	M24×1.5	R25	φ28	R20	98	24	14	63.5	30	230	250
φ63	45	φ55	41	40 <sup>+0.4</sup> / <sub>-0.1</sub>	φ31.5 <sup>H9</sup> / <sub>T9</sub>	□90	Rc1/2	63	46	17	163	M30×1.5	R40	φ35.5	R31.5	102	30	16	80	35	261	292.5
φ80	60	φ65	55	40 <sup>+0.4</sup> / <sub>-0.1</sub>	φ31.5 <sup>H9</sup> / <sub>T9</sub>	□110	Rc3/4	72	56	20	184	M39×1.5	R40	φ45	R31.5	110	41	20	80	35	291	322.5
φ100	75	φ80	70	50 <sup>+0.4</sup> / <sub>-0.1</sub>	φ40 <sup>H9</sup> / <sub>T9</sub>	□135	Rc3/4	84	58	26	192	M48×1.5	R50	φ56	R40	116	50	23	100	40	316	356
φ125	95	φ95	90	63 <sup>+0.4</sup> / <sub>-0.1</sub>	φ50 <sup>H9</sup> / <sub>T9</sub>	□165	Rc1	100	67	35	220	M64×2	R62	φ71	R50	130	65	27	126	45	365	415

※ Bの公差はh8、MMの公差はf8です。

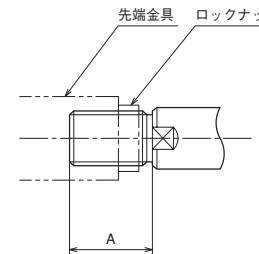
## 1山先端金具 (T先)

記号	部品形式	AV	CE	CK	CR	ED	EM	ER	KK	LE	RA
φ32	RTH-16-H	27	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> / <sub>-0.4</sub>	R23	M16×1.5	23	80
φ40	RTH-20-H	32	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> / <sub>-0.4</sub>	R23	M20×1.5	23	80
φ50	RTH-24-H	37	70	φ20H10	25	φ49	31.5 <sup>-0.1</sup> / <sub>-0.4</sub>	R29	M24×1.5	28	95
φ63	RTH-30-H	47	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> / <sub>-0.4</sub>	R39	M30×1.5	43	150
φ80	RTH-39-H	62	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> / <sub>-0.4</sub>	R39	M39×1.5	43	150
φ100	RTH-48-H	77	145	φ40H10	40	φ79	50 <sup>-0.1</sup> / <sub>-0.4</sub>	R45	M48×1.5	55	185
φ125	RTH-64-H	97	180	φ50H10	50	φ100	63 <sup>-0.1</sup> / <sub>-0.4</sub>	R54	M64×2	65	230

## 2山先端金具 (Y先)

記号	部品形式	AV	BL	CE	CK	CL	CM	CR	CV	CW	ED	ER	KK	LE	RA	SD	YD
φ32	RYH-16-H	27	62	60	φ16 <sup>H10</sup> / <sub>T8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> / <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M16×1.5	27	76	32	32
φ40	RYH-20-H	32	62	60	φ16 <sup>H10</sup> / <sub>T8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> / <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M20×1.5	27	76	32	32
φ50	RYH-24-H	37	76.5	70	φ20 <sup>H10</sup> / <sub>T8</sub>	63.5	31.5 <sup>+0.4</sup> / <sub>+0.1</sub>	—	8	16	40	R20	M24×1.5	32	90	41	40
φ63	RYH-30-H	47	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> / <sub>T8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> / <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M30×1.5	50	145	60	60
φ80	RYH-39-H	62	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> / <sub>T8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> / <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M39×1.5	50	145	60	60
φ100	RYH-48-H	77	117	145	φ40 <sup>H10</sup> / <sub>T8</sub>	100	50 <sup>+0.4</sup> / <sub>+0.1</sub>	—	12	25	80	R40	M48×1.5	60	185	80	80
φ125	RYH-64-H	97	143	180	φ50 <sup>H10</sup> / <sub>T8</sub>	126	63 <sup>+0.4</sup> / <sub>+0.1</sub>	50	12	31.5	100	R54	M64×2	70	230	—	—

先端金具とピストンロッドの嵌合長さの目安は、ねじ径の80%程度であるため、ロックナットを使用しこの嵌合長さが不足する時は、ねじ長さ (A 寸法) を下図のように長くする必要があります。指示がない場合は標準長さで製作致します。



## 推奨寸法表

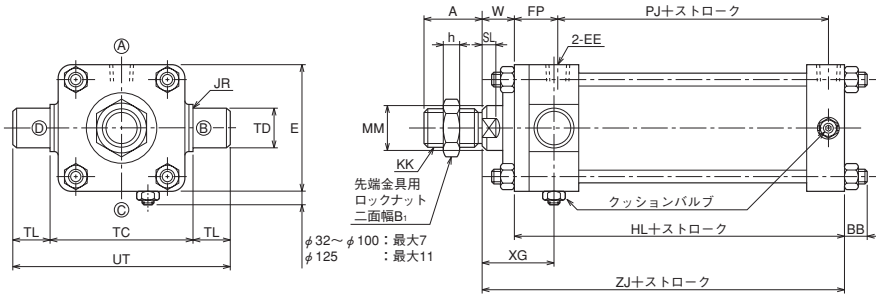
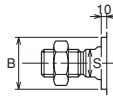
記号	A
φ32	40
φ40	45
φ50	50
φ63	60
φ80	80
φ100	95
φ125	125

## TA

70Y-2	1 TA	内径	B	B	ストローク	- AC
140Y-2	1 TA	内径	B	B	ストローク	- AC

内径	ストローク限界	
	70Y-2	140Y-2
φ32	508	360
φ40	790	480
φ50	1010	670
φ63	1290	860
φ80	1420	1020
φ100	2000	1310
φ125	2000	1590

注) ストローク限界は、両側ピンジョイントでの使用における座屈限界値、または製作限界の短い方の値です。



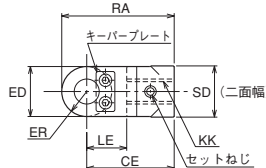
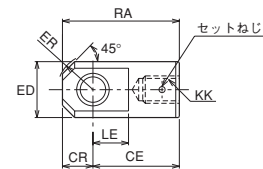
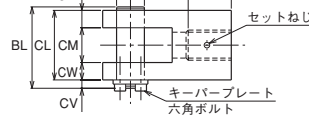
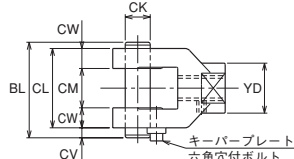
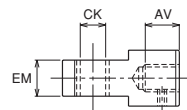
●スイッチセットは、スイッチセット寸法図を参照してください。

## 1山先端金具(T先)

## 2山先端金具(Y先)ピン寸

●φ32~φ100

●φ125



注) φ100のキーパープレートの取付位置は、φ125と同じ位置になります。取付は六角ボルトです。

## 寸法表

記号	A	B	B <sub>1</sub>	BB	E	EE	FP	h	HL	JR	KK	MM	PJ	S	SL	TC	TD	TL	UT	W	XG	ZJ
φ32	25	φ34	22	11	□58	Rc3/8	38	10	141	R2	M16×1.5	φ18	90	14	10	58 <sup>0</sup> <sub>-0.3</sub>	φ20e9	20	98	30	62	171
φ40	30	φ40	27	11	□65	Rc3/8	38	12	141	R2	M20×1.5	φ22.4	90	19	11	69 <sup>0</sup> <sub>-0.3</sub>	φ20e9	20	109	30	62	171
φ50	35	φ46	32	11	□76	Rc1/2	42	14	155	R2.5	M24×1.5	φ28	98	24	14	85 <sup>0</sup> <sub>-0.35</sub>	φ25e9	25	135	30	66	185
φ63	45	φ55	41	13	□90	Rc1/2	46	17	163	R2.5	M30×1.5	φ35.5	102	30	16	98 <sup>0</sup> <sub>-0.35</sub>	φ31.5e9	31.5	161	35	74	198
φ80	60	φ65	55	16	□110	Rc3/4	56	20	184	R2.5	M39×1.5	φ45	110	41	20	118 <sup>0</sup> <sub>-0.35</sub>	φ31.5e9	31.5	181	35	82	219
φ100	75	φ80	70	18	□135	Rc3/4	58	26	192	R3	M48×1.5	φ56	116	50	23	145 <sup>0</sup> <sub>-0.4</sub>	φ40e9	40	225	40	89	232
φ125	95	φ95	90	21	□165	Rc1	67	35	220	R3	M64×2	φ71	130	65	27	175 <sup>0</sup> <sub>-0.4</sub>	φ50e9	50	275	45	103	265

※ Bの公差はh8、MMの公差はf8です。

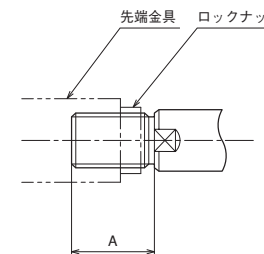
## 1山先端金具 (T先)

記号	部品形式	AV	CE	CK	CR	ED	EM	ER	KK	LE	RA
φ32	RTH-16-H	27	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M16×1.5	23	80
φ40	RTH-20-H	32	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M20×1.5	23	80
φ50	RTH-24-H	37	70	φ20H10	25	φ49	31.5 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R29	M24×1.5	28	95
φ63	RTH-30-H	47	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M30×1.5	43	150
φ80	RTH-39-H	62	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M39×1.5	43	150
φ100	RTH-48-H	77	145	φ40H10	40	φ79	50 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R45	M48×1.5	55	185
φ125	RTH-64-H	97	180	φ50H10	50	φ100	63 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R54	M64×2	65	230

## 2山先端金具 (Y先)

記号	部品形式	AV	BL	CE	CK	CL	CM	CR	CV	CW	ED	ER	KK	LE	RA	SD	YD
φ32	RYH-16-H	27	62	60	φ16 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M16×1.5	27	76	32	32
φ40	RYH-20-H	32	62	60	φ16 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M20×1.5	27	76	32	32
φ50	RYH-24-H	37	76.5	70	φ20 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	63.5	31.5 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	16	40	R20	M24×1.5	32	90	41	40
φ63	RYH-30-H	47	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M30×1.5	50	145	60	60
φ80	RYH-39-H	62	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M39×1.5	50	145	60	60
φ100	RYH-48-H	77	117	145	φ40 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	100	50 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	12	25	80	R40	M48×1.5	60	185	80	80
φ125	RYH-64-H	97	143	180	φ50 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	126	63 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	50	12	31.5	100	R54	M64×2	70	230	—	—

先端金具とピストンロッドの嵌合長さの目安は、ねじ径の80%程度であるため、ロックナットを使用しこの嵌合長さが不足する時は、ねじ長さ (A寸法) を下図のように長くする必要があります。指示がない場合は標準長さで製作致します。



## 推奨寸法表

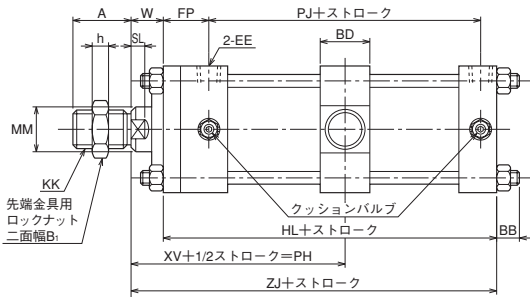
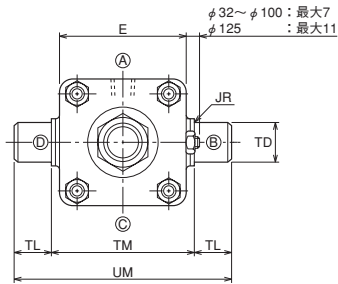
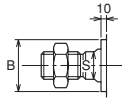
記号	A
φ32	40
φ40	45
φ50	50
φ63	60
φ80	80
φ100	95
φ125	125

### TC

70Y-2 1 TC 内径 B B ストローク - AB  
140Y-2 1 TC 内径 B B ストローク - AB

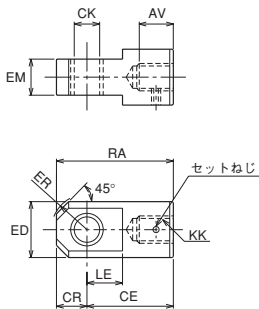
内径	ストローク限界	
	70Y-2	140Y-2
φ32	305	210
φ40	490	290
φ50	640	410
φ63	820	530
φ80	900	640
φ100	1320	830
φ125	1482	1020

注) ストローク限界は、両側ピンジョイントでの使用における座屈限界値、または製作限界の短い方の値です。



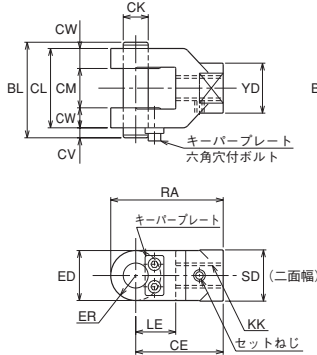
●スイッチセットは、スイッチセット寸法図を参照してください。

### 1山先端金具(T先)

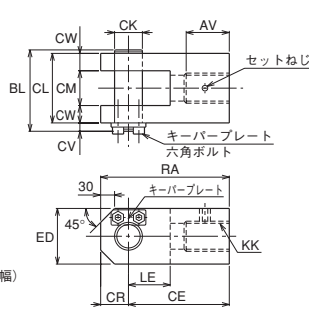


### 2山先端金具(Y先)ピン寸

●φ32~φ100



●φ125



注) φ100のキープレートは、φ125と同じ位置になります。取付は六角ボルトです。

### 寸法表

記号 内径	A	B	B <sub>1</sub>	BB	BD	E	EE	FP	h	HL	JR	KK	MM	最小PH	PJ	S	SL	TD	TL	TM	UM	W	XV	ZJ
	φ32	25	φ34	22	11	28	□58	Rc3/8	38	10	141	R2	M16×1.5	φ18	105	90	14	10	φ20e9	20	58 <sup>0</sup> <sub>-0.3</sub>	98	30	113
φ40	30	φ40	27	11	28	□65	Rc3/8	38	12	141	R2	M20×1.5	φ22.4	105	90	19	11	φ20e9	20	69 <sup>0</sup> <sub>-0.35</sub>	109	30	113	171
φ50	35	φ46	32	11	33	□76	Rc1/2	42	14	155	R2.5	M24×1.5	φ28	113.5	98	24	14	φ25e9	25	85 <sup>0</sup> <sub>-0.35</sub>	135	30	121	185
φ63	45	φ55	41	13	43	□90	Rc1/2	46	17	163	R2.5	M30×1.5	φ35.5	127.5	102	30	16	φ31.5e9	31.5	98 <sup>0</sup> <sub>-0.35</sub>	161	35	132	198
φ80	60	φ65	55	16	43	□110	Rc3/4	56	20	184	R2.5	M39×1.5	φ45	140.5	110	41	20	φ31.5e9	31.5	118 <sup>0</sup> <sub>-0.35</sub>	181	35	146	219
φ100	75	φ80	70	18	53	□135	Rc3/4	58	26	192	R3	M48×1.5	φ56	152.5	116	50	23	φ40e9	40	145 <sup>0</sup> <sub>-0.4</sub>	225	40	156	232
φ125	95	φ95	90	21	58	□165	Rc1	67	35	220	R3	M64×2	φ71	174	130	65	27	φ50e9	50	175 <sup>0</sup> <sub>-0.4</sub>	275	45	177	265

\* Bの公差はh8、MMの公差はf8です。

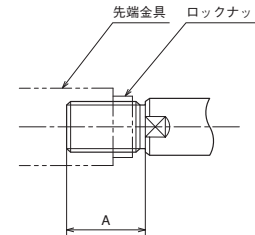
### 1山先端金具 (T先)

記号 内径	部品形式	AV	CE	CK	CR	ED	EM	ER	KK	LE	RA
φ32	RTH-16-H	27	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M16×1.5	23	80
φ40	RTH-20-H	32	60	φ16H10	20	φ39	25 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R23	M20×1.5	23	80
φ50	RTH-24-H	37	70	φ20H10	25	φ49	31.5 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R29	M24×1.5	28	95
φ63	RTH-30-H	47	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M30×1.5	43	150
φ80	RTH-39-H	62	115	φ31.5H10	35	φ62	40 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R39	M39×1.5	43	150
φ100	RTH-48-H	77	145	φ40H10	40	φ79	50 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R45	M48×1.5	55	185
φ125	RTH-64-H	97	180	φ50H10	50	φ100	63 <sup>-0.1</sup> <sub>-0.4</sub>	R54	M64×2	65	230

### 2山先端金具 (Y先)

記号 内径	部品形式	AV	BL	CE	CK	CL	CM	CR	CV	CW	ED	ER	KK	LE	RA	SD	YD
φ32	RYH-16-H	27	62	60	φ16 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M16×1.5	27	76	32	32
φ40	RYH-20-H	32	62	60	φ16 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	50	25 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	7	12.5	32	R16	M20×1.5	27	76	32	32
φ50	RYH-24-H	37	76.5	70	φ20 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	63.5	31.5 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	16	40	R20	M24×1.5	32	90	41	40
φ63	RYH-30-H	47	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M30×1.5	50	145	60	60
φ80	RYH-39-H	62	93	115	φ31.5 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	80	40 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	8	20	60	R30	M39×1.5	50	145	60	60
φ100	RYH-48-H	77	117	145	φ40 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	100	50 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	—	12	25	80	R40	M48×1.5	60	185	80	80
φ125	RYH-64-H	97	143	180	φ50 <sup>H10</sup> <sub>f8</sub>	126	63 <sup>+0.4</sup> <sub>+0.1</sub>	50	12	31.5	100	R54	M64×2	70	230	—	—

先端金具とピストンロッドの嵌合長さの目安は、ねじ径の80%程度であるため、ロックナットを使用しこの嵌合長さが不足する時は、ねじ長さ(A寸法)を下図のように長くする必要があります。指示がない場合は標準長さで製作致します。



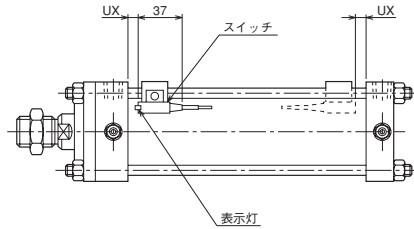
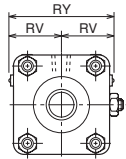
### 推奨寸法表

記号 内径	A
φ32	40
φ40	45
φ50	50
φ63	60
φ80	80
φ100	95
φ125	125

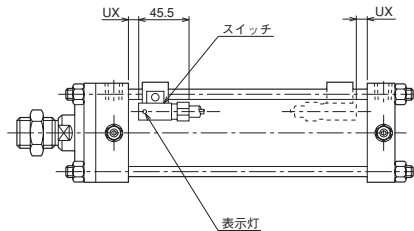
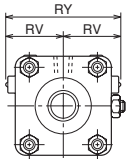
## スイッチ取付寸法

70Y-2R	1	SD	内径	B	B	ストローク	-	A	B	スイッチ記号	スイッチ数量
140Y-2R	1	SD	内径	B	B	ストローク	-	A	B	スイッチ記号	スイッチ数量

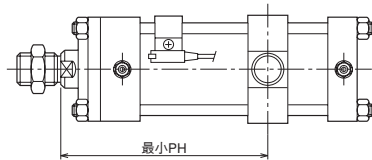
## AX形(有接点)・AX形(無接点/2線2灯式)



## WR形(有接点)・WS形(無接点/2線2灯式)



## スイッチセットシリンダの最小PH寸法



- スイッチセットシリンダの最小PH寸法は上図のように、ロッド側にスイッチが付いた場合にトランシオンをできるだけロッド側に移動した時の寸法です。

## 寸法表

記号 内径	RV		RY		UX			最小PH			
	AX形	WR・WS形	AX形	WR・WS形	AX形		WR形	WS形	AX形	WR形	WS形
					有接点	無接点					
φ32	36	39	72	78	13		9	12	171	190	193
φ40	40	43	80	86	14		9	13	171	190	194
φ50	43	47	86	94	15		9	14	178.5	198.5	203.5
φ63	50	53	100	106	17		13	16	196.5	216.5	218.5
φ80	60	63	120	126	19		13	17	211.5	229.5	233.5
φ100	70	72	140	144	21		14	21	224.5	242.5	249.5
φ125	83	85	166	170	23		19	23	250	269	273

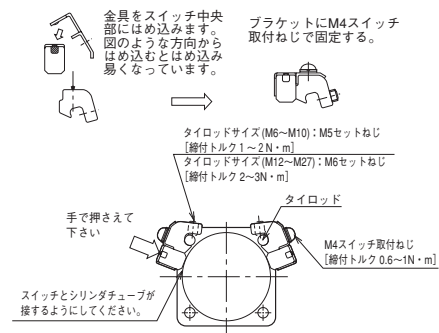
注) UX寸法は、ストローク端検出時のスイッチ最適取付位置です。

## 動作範囲と応差

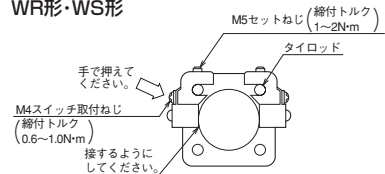
内径 mm	有接点				無接点							
	AX1※※		WR形		AX2※※		WS形					
	動作範囲	応差	動作範囲	応差	動作範囲	応差	動作範囲	応差				
φ32	4~14	2以下	4~9	2以下	3~8	1以下	10~14	1以下				
φ40			6~12						11~17			
φ50										10~17	12~18	
φ63												5~12
φ80												
φ100	11~18	5~12	4~10									
φ125	5~15											

## スイッチ検出位置の設定方法

## AX形

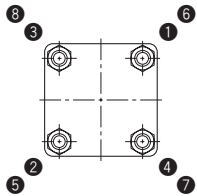


## WR形・WS形



## タイロッドの締付

●タイロッドの締付は一度にタイロッド一本だけを固く締付けず、徐々に下図の番号順で行ってください。タイロッドの片締めは作動不良やビビリの原因となりますので注意してください。



- 2本のM5セットねじを六角レンチ(2.5mm)でゆるめてタイロッドにそって移動させる。
- 希望の位置にてスイッチ表示灯が点灯開始(ONする)位置よりさらに2~5mm(動作範囲の約半分が適切です)手前から検出する位置(WR形は緑色点灯位置)になるようにし、スイッチ上面を軽く押えてシリンダチューブとスイッチの検出面が接する状態でセットねじを適正な締付トルクで締付けてください。  
注) 締付トルクが適正でない場合、スイッチの位置ズレが発生する場合があります。
- 表示灯は、スイッチがONすると点灯します。
- スイッチは、4本のどのタイロッドにも取付けられます。シリンダの取付スペース・配線方法等に合わせ、最も適した箇所につけかえることができます。
- ストローク端検出の最適位置は、“スイッチ取付寸法”(UX寸法)で取付けてください。

## タイロッド締付規定トルク表

内径 mm	φ32	φ40	φ50	φ63
タイロッドねじ	M10×1.25	M10×1.25	M10×1.25	M12×1.5
締付トルク N・m	70Y-2	41	41	35
	140Y-2	41	41	70

内径 mm	φ80	φ100	φ125
タイロッドねじ	M16×1.5	M18×1.5	M22×1.5
締付トルク N・m	70Y-2	87	240
	140Y-2	170	460